

# 令和8年度「南指宿中のきまり」

## 学校生活の心得

### 校訓 自主・誠実・礼儀・奉仕

#### 目指す生徒像

自主	自ら判断し、正しい行動をする生徒
誠実	よく考え、真剣に学習する生徒
礼儀	心豊かで礼儀正しい生徒
奉仕	勤労を尊び、すすんで奉仕する生徒

中学生のみんなが学校へ通う理由は、大きく分けて以下のような理由が考えられます。

#### 1. 学力を高める

- 基礎学力の習得：基礎的な学力を身につけることは、将来、様々な分野で活躍できる力を養います。
- 思考力・判断力の育成：授業や課題を通して、物事を深く考え、自分で判断する力を養います。
- 問題解決能力の向上：様々な問題に直面した時、それを解決する力を養います。

#### 2. 社会性を身につける

- 人間関係を築く：友達や先生との関わりを通して、コミュニケーション能力や協調性を学びます。
- 多様な価値観に触れる：様々なバックグラウンドを持つ人たちと交流することで、多様な価値観を理解し、受け入れる心を育みます。
- ルールを守ることを学ぶ：学校生活を通して、社会のルールを学び、それを守る大切さを理解します。

#### 3. 将来の選択肢を広げる

- 自分の興味・関心を発見する：様々な科目や部活動に触れることで、自分の興味・関心を発見し、将来の進路を考えるきっかけになります。
- 進学・就職の準備をする：高校や大学への進学、就職活動に向けて必要な知識やスキルを学びます。

#### 4. 自己成長

- 自信をつける：何かを成し遂げたり、新しいことを学ぶことで、自信を持つことができます。
- 自立心を養う：学校生活を通して、自分で考え、行動する力を養います。
- 可能性を広げる：自分自身を成長させるための様々な機会で、多くの経験を積んだり、挑戦したりすることができます。

学校は、単に知識を詰め込むだけでなく、自分自身を成長させ、社会の一員として生きていくための基礎を築く大切な期間です。

「なぜ学校に行かなくてはいけないの？」と疑問に思うこともあるかもしれませんが。

もしそう感じる事があれば、先生や担任の先生、友達、家族などに相談してみるのも良いでしょう。

学校生活は、必ずしも楽しいことばかりではありません。

つらいことや悩みがある時は、一人で抱え込まずに、周りの人に相談することが大切です。

学校は、皆さんの成長を応援してくれる場所です。

ぜひ、学校生活を最大限に活用して、充実した日々を送っていきましょう。

## 1 校内生活

## 自主 自ら判断し、正しい行動をする生徒

- ① 登下校…8時5分までに靴箱を通過し、8時10分までに提出物の提出を済ませ、かばんを自分のかばん棚に片づけて着席します。着席したら朝読書を始めます。8時15分からは全員、自分の席で朝読書を始めます。放課後は用事のない生徒は速やかに下校します。
- ② 授業開始2分前には着席、1分前には黙想（二着一黙）して先生を待ちます。
- ③ 集会…かばんを自分のかばんだなに片づけて、廊下に整列し、速やかに集会場所へと向かいます。

到着したら腰をおろし、黙想をして次の指示を待ちます。総務は出席状況を確認し、先生に報告します。

## 誠実 よく考え、真剣に学習する生徒

- ① 学習のきまりを守り、私語や私事をせず、ただしい姿勢、服装で真剣に学習します。
- ② 休み時間は次の授業の準備時間です。次の授業の準備、教室移動、お手洗いを最優先にします。
- ③ 授業に遅れたときは、教科担当の先生に理由をはっきり伝えます。

## 礼儀 心豊かで礼儀正しい生徒

- ① 先生や来客に会ったときは、立ち止まって（作業を止めて）あいさつをします。
- ② 言葉遣いは正しくていねいに心がけましょう。
- ③ 校長室、職員室等に入室するときは許可を受けます。
- ④ 校舎内では静かに過ごします。（周囲への配慮を心がける。）

## 奉仕 勤労を尊び、すすんで奉仕する生徒

- ① 清掃時間は無言作業を行います。
- ② 上履き、下履きの区別をしっかりつけます。靴箱の上段に上履き、下段に下履きを置く。
- ③ みんなで使うところはきれいに使用します。（トイレ、水道等）
- ④ 公共物は大切に使用します。（机・椅子・カーテン等）

## 生活目標 礼を正し、場を浄め、時を守る

## その他

- ① 所持品すべてに、必ず記名します。
- ② 学習用具以外の不必要な物を持ってきません。
- ③ 金銭について
  - ・学校生活に必要なでない金銭を持ってきません。
- ④ 物品の貸し借りはしません。また、勝手に人の持ち物にさわってはいけません（トラブル防止）。
- ⑤ 紛失や盗難は担任に連絡します。
- ⑥ 登校後は、校外へ出ません。基本的に忘れ物を取りに帰ることはできません。（事故防止）
- ⑦ 保健室を利用する場合は、「保健室来室カード」を利用します。カード発行は原則として担任とします。授業中は教科担任が発行、緊急の場合は職員室に在室する各学年の職員が発行します。
- ⑧ 自転車通学は原則として禁止です。許可を得た自転車通学生は、必ずヘルメットを着用します。校内では乗りません。（部活動で自転車を利用する生徒も同じ。許可制とします。）

## 2 校外生活

## (1) 地域の一員として

- ① 校内外を問わず、言葉遣いや行動に気をつけます。
- ② 地域の方や通行人等に出会ったら気持ちよくあいさつ（立ち止まって挨拶）しましょう。
- ③ 交通ルールを守ります。（右側通行、横断歩道を渡る、左右の確認等）  
公共のマナーを考えた行動、通学路を寄り道せず帰宅します。  
※登下校時は、北門（職員駐車場の入り口）の生徒の出入りは禁止です。
- ④ 地区の行事には積極的に参加します。

- (2) 公共施設については、各施設のきまりにしたがって使用します。

3 服装規定と身なり 南指宿中学校 服装・頭髪規定に関する共通理解事項の詳細

服装・身なりは制服にふさわしい(見合う)ものを身に付ける、着こなすことを基準とします。  
以下の服装を気候や自分の体調に合った制服を選択して、正しく着こなすことを心がけてください。

◎ 服装【男女共通】①～③と④⑤を体感に合わせて、着こなすこと。

ネーム	○登校したら、 <b>左胸にネームを着用し</b> 、下校前にネームを外し、各クラスの所定の場所に置くこと。 ○ネームがない場合は、学年職員室へ行き、貸出ネームプレートをつけること。 ○ネームを破損・紛失の場合は、速やかに購入すること。
① 冬季	○春季・秋季の服装に学校指定のブレザー。
② 春季・秋季	○白の長袖カッターシャツ。体温調節のために、学校推奨のベスト。セーターの着用可。
③ 夏季	○学校指定のポロシャツ(紺・白)
④ズボン・ベルト	○学校指定のズボン。すその長さは、歩くときに地面につかない長さ ○黒か紺の皮製又は布製のものを使います。
⑤スカート	学校制定のスカート。スカート丈は背筋を伸ばした状態で膝立ちし、膝が隠れる長さ。
※防寒具	防寒具(マフラー、手袋など)は派手すぎず、手袋は5本指のものを登下校時のみ着用し、校内では使用しません。ただし、持病・体調不良の場合、この方法以外の防寒着を着用したいときは、事前に学校へ相談し、個々の状況に応じて対応を行います。

【その他】ボタンやネクタイ、リボン等(3年のみ)を付けていない生徒で。紛失した場合には、担任の先生や生徒指導担当の先生に相談し、各自で販売店から購入しましょう。

(男子制服ボタン、女子ネクタイ、リボン…くろいわ ネーム…松原天心堂)

◎ 身なり(全学年共通)

○ 男女共通

- ・ 眉 ……………眉のケアはしません。抜いたり剃ったりしません。
- ・ 肌 着……………年間を通して制服に見合う色として、白・黒・紺・茶・グレーで無地のものとします。
- ・ 靴 下……………白色または黒、紺のスクールソックスです。(くるぶしが十分に隠れる長さ)
  - ・ 1ロゴ(1種類のロゴマーク)は認めます。
  - ・ 朝ラン時に限り、スポーツソックスを履くのは構いません。
- ・ 靴 通学用……………白を基調とした布製の運動靴です。(運動靴を兼ねられる靴)
  - ・ 基本的には白色。色ラインやロゴ入りも可の運動靴(金銀は避ける。)
- ・ 上履き……………室内シューズ(右写真を参照)、体育館シューズ(本校指定)の かかとを踏みつけません。必ず記名をし、落書きをしません。集会等で体育館に集合する時は、各自で手に持って、足裏の部分が床に付かないようにして自分の右側に置きます。
- ・ カバン……………第1カバン⇒(本校指定・校章入り)のカバンです。  
通常登校時に優先的に使用します。  
第2カバン⇒第1カバンに入りきらない時に使用。  
原則として教科書・ノート等は入れません。  
※名前以外の落書き・シールを貼ったりしません。カバンに付けても良いキーホルダーは1つのみとし、握り拳で隠れる大きさの物とします(あくまでも目印として付けるものです)。
- ・ 体育服……………体育時の服装は体育科の指導に準じます。
- ・ か さ……………必ず記名をし、持ってきた場合は、水滴をきり、自分の教室の傘立てにおきます。(体育館前の靴棚に置きっぱなしにしません。)壊れても学校では処分しません。



上ばきは、布地部分にデザインやイラストの無いもの。色の指定はしない。

校則の改正に向けた基本的な基準(2024年3月)  
 (1) 一人一人が安心して、過ごしやすい学校生活を送ることができる。  
 (2) まわりの人に不快感を与えない。  
 (3) 中学生らしい身なりであり、保護者や地域の方にも認められる。

◎ 髪型

○ 学習活動や運動に適している髪型とします

- ・髪が肩にかかった場合は後頭部でくくり、極端に高くない位置とします。
- ・「おだんご結び」も可とします。ただしネットをかぶせたり、ピンを大量に付けたリ、頭頂部で結ぶのは不可。

(理由) おしゃれを目的にするのではなく、邪魔な髪を整え、活動に集中するため。

- ・前髪は学習活動に支障のない長さとしします。  
(前髪の毛先が目にかからない程度の長さです。)  
上記の例を超える長さになった場合は左右側頭部の位置でピン止め(ピンの色は黒または紺)します。
- ・ゴムの色は黒・紺・茶とする。
- ・ヘアバンドやリボン等、飾りのついているものは使用しない。

△ 本校で認めていない髪型。

- ・高校入試や就職試験等の受験において、社会通念上ふさわしくない髪型にはしません。
- ・切り込みを入れる。左右長さを変えるなどの奇抜な髪型。
- ・極端な段差がつける。(借り上げを隠すように上側頭髪をかぶせる。)
- ・前髪を垂らした状態でピンをつける、前髪をあげてピン止めする、髪をおろす(肩にかかっても結ばない)、
- △ 髪を染めたり、脱色したり、パーマ(ストレートパーマ)をかけたりしません。
- △ ドライヤーの過度のケアにより頭髪が赤くなった頭髪は違反として扱われます。
- △ 整髪料を使用しません。



お団子 OK の例

お団子 NG の例

○ OK 例

- ・お団子の位置は後頭部で、綺麗にまとめている

× NG 例

- ・ハーフアップ+アレンジ(例 団子、三つ編み他)
- ・お団子にせず、輪を作っただけの状態
- ・頭頂部のお団子(前から見て見える位置)のお団子



耳より上結び  
線が入っている

極端な段差

異なる左右の長さ

(例) わかりやすいNGスタイル例

※ 社会通念上(社会一般に通用している常識または見解)、学校生活に見合わない髪型と学校が判断した場合は指導対象とします。

○ 制汗シートの利用について

制汗シートは年間を通して使用することができます。ただし、制汗スプレーは使用できません。制汗シート利用については以下の規則を守りましょう。

- ① 必ず無香料のものを使用します。使用後は学校に捨てず、自宅に持ち帰ります。
- ② 体育の授業後、朝ラン後、部活動後のみ使用することができます。

○ 日焼け止めの利用について

日焼け止めは年間を通して使用できます。ただし、体育の授業前、朝ラン前、部活動前に限ります。

※ 学校生活(学習、集団生活)に関係のない身なりは認めません。(化粧、装飾、香水等)  
 ※ 服装、身なりについては、今後、時代や社会の流行等で学校教育の場にふさわしくない事例が発生した場合は生徒指導部を中心に生徒や保護者の意見、社会通念を参考に照らし合わせた上、職員で話し合い、校則の新たなルールを付け加えることもあります。

## 学校生活での注意点

○ 公共物(机、イス、トイレなど)を大切に扱きましょう。

私たちが使わせてもらっている公共物です。今後の後輩も使っていくみんなのものです。机や壁に落書きをしたりしません。大事に使いましょう。

○ それぞれの学年のトイレを使用します。

学年ごとに使用するトイレが決まっています。それぞれの学年で安心して使用するための配慮です。

1年生：1階トイレ    2年生：2階トイレ    3年生：3階トイレ

○ 机の横には何もかけません。

机の間に物があると通行の妨げになります。個人のロッカーやボックスを有効活用しましょう。

○ 他のクラスには入りません。

自分のクラス以外に誰か違うクラスの生徒が入ると、そのクラスの生徒が安心して学校生活を送る妨げになるほか、物が紛失したときなどのトラブルの原因になります。

○ 他学年の教室の前は通りません。

それぞれの学年のフロアで安心して生活することができるためと他学年とのトラブルを防ぐことが目的です。また、他の学年ではそれぞれの活動をしている場合もあります。迷惑になることを防ぐためにもなります。ただし、図書室を利用する際や教科連絡で他学年の職員室へ行く場合は通行可能です。なお、部活動や生徒会活動等でどうしても連絡をしたいときは、学年職員室の先生の許可を得ます。それぞれの互いに他学年への配慮をして通過してください。

○ 保健室～会議室, 各学年室前はサイレントゾーンです。

保健室には具合の悪い人、事務室には業者の方、校長室にはお客様、会議室には大切な電話、各学年室では話し合いなどが行われています。騒ぐと迷惑になります。静かに通らしましょう。

○ 休み時間は本館(校庭側の棟)周辺で過ごします。

先生方の目の届かない場所(武道館や特別棟その周辺、体育館の裏など)や駐車場では遊びません。事故やトラブルのもとになります。

○ カバンにつけるキーホルダー類は1つのみです。

カバンにつけるキーホルダーは、あくまでもカバンの目印という考え方で必要最小限の1つとし、握り拳で隠れる程度の大きさの物を付けます。

○ 新校舎(技能棟)は用事があるときのみ入れます。

授業や教科連絡、部活動のあるときのみ、新校舎を利用することができます。また、休み時間等の校舎裏への立ち入りは許可されていません。

1 日 の 生 活 の 流 れ

登 校

- 8:05までにくつ箱にくつを直して(かかとを揃える)教室に向かいます。
- 8:10までに提出物等を出し、カバンをカバンだなに置き、自分の席に着いて、準備ができれば朝読書を始めます。

朝読書  
朝の会

- 8:15 **朝読書全員スタート**
  - ・ 8:15以降は遅刻となります。余裕を持って登校しましょう。
- 8:30 **朝の会 ※健康観察と生活点検**の実施。
  - ・ 時間になったら日直が朝の会自分たちで始められるようにします。朝の会が終わっても、先生方が来られなかったら、静かに待ちます。
  - ・ 健康観察係は観察簿を1時間目の休み時間までに保健室前まで届けます。
  - ・ 生活点検係は点検簿を朝の会終了後、学年職員室まで届けます。

授 業

- 始まりと終わりを大切にします。
  - ・ **2分前着席, 1分前黙想(二着一黙)**
  - ・ 礼に始まり礼に終わる。いすの右側に立ち、  
<学級総務(日直)>「起立, 姿勢, 礼  
<全員>「お願いします。/ありがとうございました。」
- 授業中に教室から出ません
  - ・ 水分補給, トイレ → 休み時間に済ませます。
- 授業の雰囲気づくり→自分たちで、学習に集中できる環境を作りましょう。
  - ・ 環境 → かばん棚やボックス内に学習用具が整然と収納されている。  
 授業で配布されたプリントは整理して責任をもって保管する。
  - ・ 服装 → 授業にふさわしい服装・身なりで受ける。

**保健室の利用の仕方**

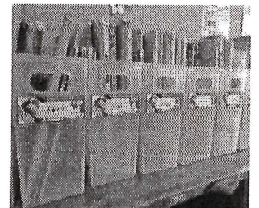
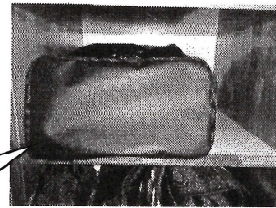
- ① 本人自身で許可をもらいに学年職員室まで行きます。
- ② 学年の先生が、必要と認める場合、保健室利用カード(学年職員室)に記入の上許可します。※授業中の場合、保健室へは**本人だけが行く**ことを原則とします。
- ③ 保健室利用後、生徒は養護教諭が記入した保健室利用カードを担任に届けます。
  - ・ 保健室での休養は1時間です。

給 食

- 4校時終了後、**10分以内に手洗い・トイレ等を済ませ教室に入り着席します。**
  - ・ 当番は必ずマスク・帽子・給食着を正しく着用します。廊下に整列し、速やかにコンテナ室に向かい、10分以内に食器等を受け取り教室へ運搬する。

- 温食等を廊下等にこぼしません。(こぼした場合は、責任を持って拭きます)。  
 ○全員そろって「いただきます」、「ごちそうさま」 → 終了時刻を守ります。  
 ・「ごちそうさま」が終わるまでは歯磨き・トイレなどには原則行きません。  
※牛乳パックの片付けの時のみ、廊下に出てよいが、すぐに片づけて戻ります。
- 昼休み**
- 体育館は使用しません。体育の授業のための更衣に使用しても、すぐに出ます。  
 ○教科連絡係は昼休みのうちに済ませます。  
 ○教室でのドランプ・将棋等はしてもよいです。  
 ・ドランプ・将棋等は各学年で保管しています。許可を得て借用します。  
 ・図書室では静かに過ごします。図書室での私語は慎みます。
- 清掃作業**
- 清掃5分前の予鈴で遊びをやめ、それぞれの清掃場所へ移動します。  
 ○清掃前の「黙想」を作業場所で行い、落ち着いた気持ちで無言作業します。  
 ○当日のゴミを次の日に持ち越しません。時間いっぱい取り組みます。  
 ○時間いっぱい清掃し、清掃後は5校時の授業の準備を行う。
- 帰りの会**
- 全員そろってから始める。  
 ○帰りの会の際には、不必要なものは机の上に何も置かない。  
 ○戸締り、消灯の確認を各学級で責任をもって行う。カーテンは完全に開く。

- その他**
- 配布プリントは必ず家庭に届けます。  
 ○校外に出ることは禁止です。他のクラスへも入りません。  
 ○学校生活に不必要なものは持ってきません。(もってきた場合は担任が預かり、保護者に渡します)。  
 例(雑誌、菓子、ゲーム、スマートフォン等) ※状況によっては、持ち物の点検も行います。  
 ○職員室への出入り(「失礼します」「失礼しました」→礼儀の習慣をつけましょう)  
 ※探している先生が不在でも、黙ってその場を離れない。  
 例「○○先生はどちらにいらっしゃいますか」「(教えてもらった)ありがとうございました」  
 ○身なりが著しく乱れた生徒は改善するように保護者へ連絡し、身なりを整えてから授業を受けます。  
 ○学習道具は指定されたもの以外は毎日持ち帰ります。  
 置いてよい道具は、かばん棚や学校から配られるクリアボックスに入れます。  
 ○生徒の登下校は正門または南門からとします。北門(職員駐車場の入り口)からの出入りは車両との事故等の恐れもあるため休日の部活動も含めてしません。  
 ○ロッカーの中へのカバンの入れ方  
カバンはロッカーの中へ入れる。その他のものは各学級で工夫して収納します。  
机の横には、緊急避難時のために何も掛けません。  
机に入りきらない教材や、学校においてよい教材はクリアボックスに入れます  
 持ち帰るべきものは持ち帰ります。
- カバン棚から、持つ部分やヒモがはみ出さないようにしましょう。引っかかり、ケガの原因になります。**



- ノーチャイムの実施  
 (生徒会活動で実施することがあります。)  
 (8:15, 昼休み終了5分前, 16:45…の3回だけ, チャイム)  
 ・学期始め・テスト実施時・特別校時・B・C・D校時の時には必ずチャイムは鳴ります。
- 下校時刻について 完全下校時刻18:30(部活動終了18:15)です。(4月の規定)  
 日の入り後は急激に暗くなります。過去、不審者による事案もありましたので、出来るだけ明るい時間帯に下校と考えています。守れなければ、部活動終了時刻を早める。または該当部活動に部活動停止の措置をとる場合もあります。

【完全下校一覧】※部活動終了時刻は完全下校15分前

月	時間	月	時間
4月	18:30	10月	前半 18:00 後半 17:45
5~7月	18:45	11・12・1月	17:30
8月	17:00	2月	17:45
9月	前半 18:30 後半 18:15	3月	18:00

令和8年1月23日改訂

○ 帰宅時刻について

3/26~9/30 は、平日・土・日・祝祭日の帰宅時間は 18:00

10/1~3/25 は、平日・土・日・祝祭日の帰宅時間は 17:00

(指宿市生徒指導協議会での取り決め)